

京都府

届出事業所からの「水域への人に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（令和元年度）

府内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	城陽市	602,789	1,2,4-トリメチルベンゼン 440,000	1,3,5-トリメチルベンゼン 160,000	エチルベンゼン 1,254
2	舞鶴市	217,910	EPN 79,424	砒素及びその無機化合物 23,160	カドミウム及びその化合物 15,345
3	京都市南 区	135,249	ふっ化水素及びその水溶性塩 34,710	マンガン及びその化合物 31,200	砒素及びその無機化合物 29,600
4	長岡京市	69,912	鉛化合物 16,070	クロム及び3価クロム化合物 14,602	マンガン及びその化合物 9,008
5	綾部市	61,203	ヒドラジン 48,970	ニッケル化合物 5,000	ホルムアルデヒド 4,030
6	宮津市	39,984	ニッケル化合物 33,500	鉛化合物 1,640	砒素及びその無機化合物 1,640
7	京都市伏 見区	22,075	ふっ化水素及びその水溶性塩 8,060	砒素及びその無機化合物 4,100	マンガン及びその化合物 3,900
8	相楽郡精 華町	10,372	鉛化合物 4,200	砒素及びその無機化合物 4,200	ふっ化水素及びその水溶性塩 546
9	南丹市	10,227	ベンゼン 9,100	マンガン及びその化合物 1,092	亜鉛の水溶性化合物 23
10	亀岡市	7,748	砒素及びその無機化合物 4,480	マンガン及びその化合物 1,324	ふっ化水素及びその水溶性塩 920